

目標9

皆様の声をまちづくりに、

「共感ひろがる 信頼のまちづくり」、この言葉が私の町政運営の背骨であり、肝でもあります。その実現には、町民の皆様と手を携え共に考える「協働」、町民の皆様に的確に情報をお伝えする「広報」、町民の皆様の声をしっかりとお聴きする「広聴」が重要であると考えております。

町民の皆様の声に耳を傾け、課題の把握、解決に向け、みんなで取り組むまちを目指します。

令和5年度は

行財政運営に関連し、町民満足度向上に向けた役場内の連携体制構築など、信頼される役場への改革に着手し、町民の皆様と町長が意見を交わすタウンミーティングや、SNSなどデジタルを活用した「誰もが利用しやすい、便利なオンライン役場」の実現に取り組みます。また、町民ファーストの理念に基づいた病院職員の意識改革など、町民に愛され信頼される町立病院改革を進めるとともに、将来にわたる持続可能な行財政運営を見据えた行財政改革の推進や新たな補助金の獲得に取り組みます。

■町長タウンミーティング開催事業（新規）

町民の皆様と町長が意見を交わすタウンミーティング（対話会）を開催し、「共感ひろがる 信頼のまちづくり」の実現を図ります。 **予算5万円**

■デジタル化推進基盤整備事業（新規）

証明書等発行のオンライン化や役場窓口のキャッシュレス化、LINEサービス導入など、「誰もが利用しやすい、便利なオンライン役場」の実現に取り組みます。

予算158万円

このほか政策予算（肉付け予算）に計上された主な事業を紹介します

■自動車運転免許自主返納サポート事業

運転免許証の自主返納率を上げ、予期せぬ交通事故件数の減少を目指すため、満70歳以上の運転免許証自主返納者や失効者を対象に、地域公共交通チケットを支給します。 **予算74万円**

■不妊治療費助成事業（新規）

妊娠を希望する方の不妊治療に要した治療費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し、不妊治療を受けやすい環境づくりや少子化対策の推進を図ります。

予算50万円

■おもいで読書通帳導入事業（新規）

通帳型の手帳に、貸出日や書名等の貸出データを読書記録として印字できる機器を導入し、希望者へ配布することで、幅広い利用者の貸出利用の促進や、図書館サービスの向上を図ります。 **予算191万円**

■人工透析患者送迎車両更新事業

人工透析患者送迎用車両3台のうち、走行距離が30万キロに達し、車体の維持管理が困難となった車両1台の更新を行います。

予算503万円

■ポロトの森環境整備事業（新規）

ポロトの森キャンプ場にあるバンガローのうち、老朽化が著しい階段等の修繕を行い、安全・安心な利用環境を整えます。

予算79万円

■しらおい食育防災センター施設整備事業（新規）

食育防災センターの経年劣化や機器の更新等で必要となる施設整備を行うことで、児童生徒に安全・安心な学校給食を届けるための環境を整えます。 **予算574万円**